

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540503 不法投棄防止対策事業		主管課名 環境課								
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 小野田 幸男						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
	(1)事業の概要										
	・ごみの不法投棄は夜間や人通りの少ないところで起き、発見は投棄された後がほとんどで、原因者の特定は困難である。そのため不法投棄されたごみの処理は、みよし市が行わざるを得ないのが現状である。 ・市内を定期的にパトロールし、不法投棄防止の啓発を図ることで、未然防止及び再発防止につなげる。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				パトロール回数	回						
				その指標							
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		民間事業者に委託を行い、年間200日間の市内巡回パトロールを実施した。また、職員によるパトロールも実施し、啓発看板の設置、不法投棄されたごみの回収及び処理を行った。								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
不法投棄されたごみの回収			名称	単位							
			不法投棄されたごみの回収件数	件							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
不法投棄件数を減らす			名称	単位							
			今年度不法投棄件数 / 前年度不法投棄件数	%							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
環境美化意識の醸成、環境美化の実践			名称	単位							
			環境美化実践活動回数	回							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		回	249	253	255	255	255	255			
(6)の対象指標		件	141	121	120	120	120	120			
(7)の成果指標		%	50	85.8	99.2	100	100	100			
(8)の結果の成果指標		回	113	121	120	120	120	120			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	3,844	3,819	4,889	4,889	4,889	4,889			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	1	1	1			
		一般財源	千円	3,844	3,819	4,888	4,888	4,888	4,888		
人件費 B		千円	7,558	7,444	7,444	7,444	7,444	6,888			
正職員従事時間×人数		時間×人	380×5	380×5	380×5	380×5	380×5	350×5			
正職員以外の人件費		千円	400	400	400	400	400	400			
その他費用 C		千円	0	47	0	0	0	0			
トータルコスト A+B+C		千円	11,402	11,310	12,333	12,333	12,333	11,777			
単位あたりコスト		千円/ 件	81	93	103	103	103	98			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540503	不法投棄防止対策事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成10年ごろから			・リサイクル関連法の整備が進み、家電4品目、パソコン及び自動車を処理するためにリサイクル料金が必要となり、不法投棄の一因となっている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
不法投棄の防止及び適正処理を通して、美しいまちづくりを目指す。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容	若干ではあるが、件数が減少している	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市環境美化に関する条例	
					この事務を行う根拠又は理由	公衆衛生及び生活環境の保全上の支障が生じるため	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		何も捨てられない状態を維持することが大切であり、捨てにくい環境を作ることによって成果が向上すると考えられる。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ない
			庁内事業				
			庁外事業				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・定期的に行うパトロールにより、啓発の頻度を高め、不法投棄防止を図る。また、不法投棄が頻繁に行われる場所に監視カメラ(ダミーカメラ)を設置することにより不法投棄されにくい環境づくりを行う。					